

## 令和 2 年度事業実施状況について

令和 2 年度は，新型コロナウイルス感染拡大の影響により，活動に制限が生じたため，会議や研修会はオンライン開催にする等の対応をし，次の取り組みを実施した。

### 1 広島県合同輸血療法委員会

(1) 実施時期

令和 2 年 11 月

(2) 方法

書面開催

(3) 議題

ア 令和元年度事業報告

イ 令和 2 年度事業の検討

ウ 当委員会における輸血後検査の取扱いについて

### 2 令和 2 年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業（令和 2 年 10 月 20 日付けで採択）

(1) 研究課題名

県内における災害時等輸血用血液製剤供給体制の構築

(2) 研究の目的

災害等により血液センターから輸血用血液製剤が供給できなくなった場合や，医療機関の孤立等により製剤が速やかに届かず患者の救命に支障をきたす事態が生じた場合に備え，緊急的に地域の医療機関で協力して，血液製剤の提供を可能とする仕組みを検討し，構築すること。

(3) 研究の概要

県内の血液製剤使用医療機関に対するアンケート調査の実施及び「災害時等における医療機関間の輸血用血液製剤の譲受・譲渡に関する指針」（以下，「指針」という。）の作成

(4) 研究方法

まず，県内で血液製剤の供給量の多い医療機関に対して，アンケートにより各医療機関輸血用血液の在庫量や輸血製剤の譲受・譲渡が必要となり得る状況等を調査した。次に，アンケートの結果を踏まえて指針案を作成，配布し，パブリックコメントを募集した。パブリックコメントを踏まえて指針案の加筆，修正を行い，研修会にて最終案を報告の上，承認された。

なお，この指針は，下記「3 広島県合同輸血療法委員会報告書」に掲載してい

る。

### 3 広島県合同輸血療法委員会報告書

別冊「厚生労働省 令和2年度 血液製剤使用適正化方策調査研究事業報告書」  
のとおり。

### 4 広島県合同輸血療法研修会

(1) 日時

令和3年3月6日（土）13:30～14:30

(2) 方法

Zoomウェビナーによるオンライン開催

(3) 参加者数

109名

(4) 内容

ア 「輸血療法に関するアンケート調査」の結果について

イ 「災害時等における医療機関間の輸血用血液製剤の譲受・譲渡に関する指  
（案）」について

### 5 広島県合同輸血療法委員会幹事会

	第1回	第2回	第3回
日時	8月29日（土） 15:00～17:00	12月26日（土） 16:30～17:30	2月12日（金） 17:30～19:30
方法	オンライン開催（WebEx, Zoomミーティング）		
議題	・「令和元年度広島 県合同輸血療法員会 活動報告書」につい て ・令和2年度事業に ついて ・その他	・令和2年度の調査 研究事業について ・その他	・血液製剤の安定供 給に係る取組事例に ついて（厚労省収 集）～広島県の取組 事例 ・令和2年度調査研 修事業について ・その他